

地域と医療で咲くコミュニケーション

2014.9.

No.4

# あまが咲

県立尼崎総合医療センター(仮称)

## だより

### [各部紹介]

消化器内科  
消化器外科  
泌尿器科

新病院に向けてリレーメッセージ  
副院長 兼 救急科科長から

### コラム

誤解しやすい病院の言葉

能「船弁慶」で、源義経と静御前の別れの場として有名な大物  
～尼崎病院を背景に(大物公園)～



 兵庫県立尼崎病院

 兵庫県立塚口病院



消化器  
内科

# 超高齢化社会こそ 重要な消化器内科の役割

## — 内視鏡による早期診断・低侵襲な治療から緩和治療まで —

超高齢化社会の到来とともに、日本人の2人に1人が癌になり3人に1人が癌で亡くなる時代となります。阪神尼崎地域でも、“救急医療”とともに“癌”への十分な対応が必要になります。超高齢患者さんであるからこそ内視鏡による低侵襲な治療・処置の重要性が高まります。新病院消化器内科では、24時間の消化器救急病態(消化管出血、胆石、急性膵炎、腸閉塞など)への対応のほか、消化器癌に対し①早期発見・早期治療②集学的医療③緩和医療を地域医療機関と連携して手厚く行っています。

県立塚口病院  
消化器内科科長

**宋 泰成**

日本消化器内視鏡学会  
指導医  
日本消化器病学会指導医・  
専門医  
日本内科学会認定医



県立尼崎病院  
消化器内科科長

**木村 利幸**

京都大学医学博士  
京都大学臨床教授  
日本内科学会認定医・指導医  
日本消化器病学会指導医  
日本消化器内視鏡学会指導医



県立尼崎病院  
消化器内科部長

**松村 毅**

京都大学医学博士  
日本消化器病学会  
専門医  
日本消化器  
内視鏡学会専門医



### 治療と検査

- 24時間救急対応
- 消化管全域(食道～胃～小腸～大腸)の検査診断体制:  
上部・下部消化管内視鏡、バルーン・カプセル小腸内視鏡など
- 早期消化管癌の内視鏡治療: 食道・胃・大腸癌の内視鏡  
治療ESD、EMR
- 外科・放射線科と連携した最先端の集学的治療: 化学療  
法、化学放射線療法など
- 症状緩和医療: 内視鏡的・経皮的減圧術、消化管ステン  
シングなど減圧術、疼痛緩和など
- C型肝炎ほか、肝疾患最新治療

### 対象とする疾患・病態

- 救急病態**: 異物誤飲、消化管出血、腸閉塞、胆囊炎・  
急性閉塞性胆管炎、急性膵炎など
- 消化管癌**: 食道癌、胃癌、大腸癌
- 肝疾患**: 急性肝炎、慢性C型肝炎、肝癌
- 胆・膵疾患**: 結石、急性・慢性炎症、癌



三列目左から：藤本医師、山崎医師、増尾医師、中井医師  
二列目左から：福田医師、長尾医師、菱谷医師、北村医師、正木医師  
一列目左から：梅田医師、松村医師、木村医師、川崎医師、齋田医師



左から：野本医師、小山医師、岡本医師、宋医師

# あらゆる消化器外科手術に 高度の技術で対応します

当科では、あらゆる消化器外科手術にそれぞれの専門医が、高度の技術をもって対応しています。腹腔鏡手術を積極的に取り入れるとともに、肝胆脾領域における高度進行癌にも血管合併切除再建により根治を目指します。外科医不足が叫ばれる中、全国の大学から優秀な若手研修医の採用が多く、活気にあふれていることも特徴です。新病院では、消化器外科医が24時間常駐することにより、外傷も含めた腹部救急疾患にも迅速な対応が可能となります。

県立尼崎病院  
消化器外科部長

白湯 義晴

京都大学医学博士  
日本外科学会専門医・指導医  
日本消化器外科学会専門医・指導医  
日本肝胆脾外科学会高度技能指導医

県立尼崎病院  
副院長 兼 消化器外科科長

水野 恵文

京都大学医学博士  
日本外科学会指導医  
日本消化器外科学会指導医

県立尼崎病院  
消化器外科部長

牧 淳彦

京都大学医学博士  
日本外科学会専門医・指導医  
日本消化器外科学会専門医・指導医  
日本肝臓学会専門医  
京都大学臨床教授

## 消化器癌に対する低侵襲手術と最高難度手術

胃癌、大腸癌には腹腔鏡による低侵襲手術を積極的に取り入れ患者様の負担軽減を目指しています。肝胆脾領域の進行癌は切除に高度の技術を必要としますが血管合併切除再建を積極的に取り入れることにより根治を目指しています。

## 腹部救急疾患に対する緊急手術と術後集中管理

穿孔性腹膜炎や腹部外傷などの腹部救急疾患には迅速に対応し緊急手術から術後の集中管理を行います。

## 対象とする疾患

### 消化器癌

食道、胃、大腸、肝胆脾の消化器癌に対し手術と進行癌には化学療法も行います。

### 腹部救急疾患

穿孔性腹膜炎、虫垂炎、胆囊炎、腹部外傷に対し24時間対応で緊急手術を行います。

### 胆囊結石

可能な限り、低侵襲な腹腔鏡下手術を行います。美容に優れた単孔式手術も行っています。

### 鼠径ヘルニア

術後の痛みの少ないメッシュを使った治療を行います。さらに低侵襲の鏡視下手術も行っています。

県立塚口病院 消化器外科科長

田村 淳

京都大学医学博士  
日本外科学会 専門医・指導医  
日本消化器外科学会 専門医・指導医  
日本肝胆脾外科学会  
肝胆脾外科高度技能指導医



三列目左から：澤田医師、藤田医師、多田医師、坂本医師、北條医師  
二列目左から：太治医師、吉川医師、石田医師、中村医師、杉本医師  
一列目左から：白湯医師、水野医師、牧医師



二列目左から：  
池田医師  
岩間医師

一列目左から：  
田村医師、  
今村医師

# 最先端の技術を用いて最高水準の泌尿器科医療を提供します

当科では泌尿器科全般を取り扱っていますが、特に泌尿器がんに対する腹腔鏡手術、尿路結石に対するESWL・内視鏡手術、前立腺肥大症に対するレーザー手術(HoLEP)に力を入れています。また下大静脈や右房にまで進展するような腎がんに対する手術や転移のある進行がんに対する抗がん剤治療を中心とした集学的治療の経験も豊富です。



## 低侵襲手術

副腎腫瘍や腎尿路悪性腫瘍に対しては腹腔鏡手術を積極的に行ってています。また腎機能温存を目指した腎部分切除、尿管腫瘍レーザー焼灼術も行っています。

2014年6月から前立腺がんに対してロボット支援手術(ダビンチSi)を開始しました。

## ロボット支援手術

前立腺がんに対する腹腔鏡手術で、術者が手術支援ロボット(ダビンチSi)のアームを遠隔操作して行うものです。従来の手術に比較して出血量が少なく、3D画像で行いますので精巧な手術が可能になり、患者さんの負担も軽減されました。

## レーザー手術

前立腺肥大症に対するレーザー核出術(HoLEP)や尿路結石に対しては軟性細径尿管鏡を用いたレーザー碎石術(fTUL)、大きい腎結石に対する経皮的レーザー碎石術(PNL)さらには両者を併用した碎石術(TAP)など最新治療が可能です。

## 対象とする疾患

副腎、腎臓、尿管、膀胱、前立腺、尿道、陰茎および精巣など陰嚢内容に関する疾患を対象にしています。前立腺がん検診(PSA検査)異常に対する精査も行います。

県立尼崎病院  
泌尿器科科長

山田 裕二

日本泌尿器科学会専門医・指導医  
腹腔鏡手術技術認定医  
神戸大学臨床准教授



二列目左から：田中医師、西岡医師、楠田医師、山道医師  
一列目左から：中野医師、山田医師



県立塚口病院：酒井医師



新病院に向けて

副院長 兼  
救急科科長から

## リレーメッセージ

～新病院では、救命救急センターが新しく開設されます～



県立尼崎病院  
副院長(救命救急センター担当)兼  
救急科科長 佐藤 憲一

### ▶ 救急医療とは？

急に病気になったり怪我をした時など、不意に必要になる医療を**救急医療**とよび、「緊急」というキーワードで普通の医療と区別されます。当然24時間体制であり、お盆や正月休みもありません。それに対して普通の医療とは、平日の診療時間帯に普段どおりの整った体制で受けられる医療のことです。昨今の救急医療の混乱の原因の一つには、緊急診療の必要のない患者さん達が、ご自分の都合により好きな曜日や時間に救急患者として診察を受けようとすることがあります。これをコンビニ受診といい、本来の緊急処置が必要な救急患者さんに、多くの迷惑をかけていますので、救急と普通の医療の区別について正しい理解と受診をお願いします。

### ▶ 救急診療の役割を診療所や病院ごとに分担しています

厚生労働省は、救急患者さんを緊急性・重症度により3グループに分け、各対応する医療機関を地域ごとに定めて救急医療体制作りを進めてきました。



- ①外来救急診療だけで対応できる軽症者(**一次救急患者**)は、夜間休日急病診療所や在宅当番医などで対応。
- ②緊急入院が必要な中等症の**二次救急患者**は、二次救急輪番病院群で対応。
- ③救命のための緊急特殊処置まで必要な重症・重篤な**三次救急患者**は救命救急センターで対応。

### ▶ 統合新病院に「救命救急センター」を新規開設

尼崎病院・塚口病院はともに二次救急病院として役割を果たしていましたが、新病院では、県下10施設目の救命救急センターとして、主に**三次救急患者**さんへの救急対応を担います。多発外傷、急性中毒、心筋梗塞、脳卒中、小児、妊産婦など多様な重症・重篤な救急患者さんや、二次救急病院からの緊急紹介転送も広く受け入れます。さらには、救急隊の搬送基準に基づく受け入れ要請にも応えて、地域で課題となっている搬送困難事案の解消にも貢献したいと思います。救命救急センターは、一般的の診療を時間外に行う場所ではないことをご理解下さい。

### 次号予告

次号は、  
「県立尼崎病院 地域医療連携部長  
(地域医療連携センター長)兼  
消化器内科部長 齋田 宏」

「県立塚口病院 地域医療連携部長  
(地域医療連携室長)兼 内科部長  
北野則和」からのメッセージです。

初診患者さんへ！  
久しぶりの再診患者さんへ！ **かかりつけ医より、紹介状を必ず持参してください！**

**尼崎病院・塚口病院は、紹介に基づく専門医療と救急医療を担う病院です。  
紹介状の持参にて、ここがお得です！**

- 1)かかりつけ医療機関の診療情報が、当院へ引き継がれます！▶《医療連携の充実》
- 2)余分な検査や重複した処方を減らせます。▶《医療費の軽減》
- 3)初診時に支払う2600円(選定療養費)が、免除されます。▶《さらに、医療費の軽減》
- 4)かかりつけ医にて、事前に診察時間を予約できます。▶《当日の診察待ち時間が、少ない》



兵庫県立尼崎総合医療センター(仮称)  
Facebook ページを開設しています。

兵庫県立尼崎総合医療センター フェイスブック

検索

Find us on Facebook  してね！



# 尼崎病院 辻本 啓 医師が、健闘! 『総合診療医ドクターG』に出演。



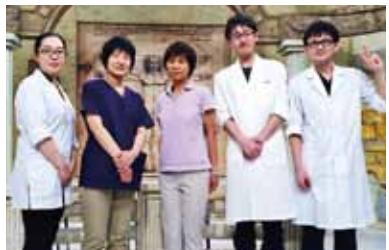
ご存知、「総合診療医ドクターG」は、NHK放送局が定期放送する医療関連のクイズバラエティ番組です。

番組内では、実症例の再現ドラマの後、3名の現役の若手研修医が、「ドクターG」と呼ばれる現役で著名な総合診療医とともに、スタジオ内で病院内での症例検討会と同じ形式で病名を絞り込んでいき、正解へたどり着くまでの謎解きの面白さを展開しています。7月11日に放送された「総合診療医ドクターG」では、尼崎病院研修医の辻本 啓 医師が出演し、見事正解と言う大活躍でした。(お断り:写真は、TV画面より撮影)  
臓器別の専門医療が求められるとともに、救急医療や一般診療においても、的確に診断と治療に結びつける総合診断力が求められています。

## .....◀<辻本医師のコメント>▶.....

非常に緊張しましたが、尼崎病院で研修してきたことを思い出し、第一印象で診断を想起できました。出演後も患者さまから、「テレビ見たよ!」「すごく頑張ってたね。」と声をかけていただき、大変嬉しい反面、身が引き締まる思いです。将来は、腎臓内科を目指しており、これからもしっかり研修を積んで少しでも患者さまのお役にたてるように頑張ります。

番組終了後の出演者とともに記念撮影(最右端:辻本医師)



## 誤解しやすい病院の言葉

シリーズ  
No.3



医療者が病院で使用する病状や病名などの医学用語には、  
一般的の皆さんのが日常生活で用いる言葉と意味合いが大きく異なるものがあります。

たいしょりょうほう

### 【対症療法】

対症療法はよく耳にする言葉ですが、それを理解されている方は意外に

少ないようです。時に「たいしょりょうほう」と聞き違えられ、対処療法と誤解されている人も多いようです。対症療法とは、病気の原因を取り除く治療法ではなく、病気によって生じている痛み、発熱、せきなどの苦痛症状を和らげたり、取り除いたりする治療法です。一時しのぎの治療法ではありません。急性疾患の発症時やがん治療の場合、苦痛症状を先ず和らげることで、日常の生活を快適にすることを試みます。一方、病気その物やその原因を治す根本的治療を原因療法と言います。対症療法と原因療法とが同時並行にて行われることも珍しくありません。治療を受ける際には、その目的とどのような治療を受けるのか、しっかり説明を受けてください。

## 編 集 後 記

局地的な記録的大雨によって、川の氾濫や土砂崩れなどの被害が各地で聞かれていますが、皆様の周りは大丈夫だったでしょうか。尼崎市が阪神間の自治体では初めて、「LINE」の公式アカウントを開設したと知り、お友だち登録しました。観光・イベント情報だけでなく、災害時は緊急情報も発信すること。さて、さわやかな季節の到来となります。体に良いこと何か始めたいですね♪(尼崎病院 K.T.)



### 兵庫県立尼崎病院

〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町1丁目1番1号  
TEL 06-6482-1521(代表) FAX 06-6482-7430  
<http://www.amahosp.amagasaki.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎病院

検索



### 兵庫県立塚口病院

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町6丁目8番17号  
TEL 06-6429-5321(代表) FAX 06-6422-7405  
<http://www.tsukaguchi-hospital.net/index.html>

兵庫県立塚口病院

検索